

GLHS 10校「京都大学キャンパスガイド」の様子

大阪府のグローバルリーダーズハイスクール（GLHS）10校を対象とした「京都大学キャンパスガイド」が11月5日（日）午後、京都大学百周年時計台記念館等で実施されました。本校からは1・2年生85名が参加しました。

第1部は京都大学高大接続・入試センターの江島伸興特定教授による「京大はいとをかし：成人T細胞白血病ウイルスの研究より」と題した基調講演が行われました。続く第2部は志望する学部別の分科会が行われ、学部・学科の説明や模擬授業が実施されました。

☆参加生徒感想より抜粋

（薬学部・1年女子）

薬学部といえば薬剤師のイメージしかありませんでしたが、講義を聞いて様々な研究分野があると知り驚きました。私は理系の物理と生物の選択でずっと迷っていましたが、講師の先生が、物理の方が視野が広がるから物理を選択して欲しいと言ってくださったので、物理にしようと思えました。また、講義の内容は薬や分子についてで、とても興味深いことが多かったです。今まで習ってきたことが少しつながったように感じました。それと同時に、高校で学習することが大学でとても役に立つとわかり、これからの学習を一生懸命やろうと思うようになりました。

（農学部・2年女子）

農学部の模擬授業が大変興味深く、早く大学生になって研究したいと思いました。農学部は6つの学科に分かれているけれど互いに重なり合っていることが分かったし、どの学科がどういうことをしているかということも具体的に知ることができて、とてもためになりました。大学に合格できるように、一層努力することが必要だなと思いました。

（経済学部・2年男子）

今回の経済学部の分科会では、通常授業に近い(はずの)内容を受けることができた。難解だったが、京大の雰囲気の欠片だけでも感じられたので本当に貴重な経験になった。今まではどの大学の経済学部を受けるか迷っていた。「学力的に大丈夫なら」京大を目指そうかな、ぐらいに思っていたが、今回のオープンキャンパスで、この気持ちが京大に少し傾いた。京大に「行ってみたい」が「行きたい」に変わった。

実際に大学に足を運び、先生方から直接お話を聞かせていただくことで、大学での学びについての憧れや具体的なイメージをもつ機会になったことと思います。実施後のアンケートでは、進路研究や日々の学習に意欲が湧いたという記述が他にも多数見られました。



会場内の様子



江島伸興特定教授 基調講演



学部・学科紹介（薬学部）



学部・学科紹介（工学部）